

第2回教育委員会（定例）議事録

1. 開 会

令和元年5月29日（水） 午後2時00分

2. 場 所

市役所第2庁舎3階 2-301・302会議室

3. 会議に出席した委員

教育長 前川 修哉
委 員 酒井 克典
委 員 中村 貴子
委 員 垣内 敬造
委 員 井上 友香

4. 会議に出席した職員

部 長 稲山 悟
次 長 酒井 宏
課 長 小林 康弘
課 長 森本 康幸
課 長 尾松 直樹
課 長 前中 斉
課 長 柏戸 隆弘
課 長 村上 由樹
館 長 樋口 裕昭
館 長 小林 純一
所 長 齋藤 昭
所 長 酒井 直隆
課 長 中筋 有香
係 長 田中 真紀子
主 事 河野 元秀

5. 議事日程及び議案

別紙の通り

6. 開会宣言

午後 2時00分

7. 会 期

（自）令和元年5月29日

（至）令和元年5月29日 1日間

8. 会議録署名委員名簿

垣内 委員

9. 閉 会

午後 5時17分

前川教育長 全委員 前川教育長	<p>日程第1、前回定例会議録の報告・承認について意見等はないか。 異議なし。 全員異議なしで、会議録をこのとおり承認する。</p> <p>日程第2、会議録署名委員は3番垣内委員とする。</p> <p>日程第3、会期は令和元年5月29日、本日1日間とする。</p> <p>日程第4、議案に移る。議案第1号の「令和元年度6月補正予算案を市長に提案することについて」教育総務課説明を求める。</p>
小林課長	《議案書に基づき説明》
中村委員 尾松課長	<p>ALTは減員となるのか。 就職に伴い1名が任期満了前に退職するための減である。入れ替わりで新たなALTを配置予定であり、総数は変更なく8名である。</p>
酒井委員 森本課長	<p>洋式トイレ化の今後予定と現在の割合を教えてください。 割合については、平成30年12月1日現在で小学校が44.7%、中学校が36.7%である。 頻繁に使用がある校舎内のトイレを中心に、60%を目標に毎年改修を行っている。偏りがなく、市内各校で順次改修している。</p>
酒井委員 尾松課長	<p>音声翻訳機の対応言語について教えてください。 英語が対応言語である。オーストラリアからの転校生に対応するために活用する。</p>
酒井委員 齋藤所長	<p>全国学校給食甲子園への研修はどのようなことを研修するのか。 訪問予定である山形県鶴岡市は、全国給食甲子園に出場しており、視察を行うことでノウハウを得たいと考えている。また、食文化創造都市としてユネスコに登録されているので食に対する取組も視察する予定である。</p>
酒井委員	<p>丹波篠山市は、丹波篠山農都宣言をしている農都である。地場野菜を活用して全国給食甲子園に出場し、農都についてもアピールをしてもらいたい。 篠山ゴルフ協会への補助の詳細を教えてください。</p>
柏戸課長	<p>青少年対象のジュニアゴルフ教室等に対する補助である。例年50万円の補助をしており、今年度はさらに80万円の補助を予定している。 年2回のジュニアゴルフ教室、年間6回開催する市民ゴルフ大会の運営費、市ゴルフ協会のホームページ立ち上げに係る経費である。</p>
酒井委員	80万増額するだけの効果はあるのか。ジュニア教室は市内在住の子どもたちに限るのか。
柏戸課長	市内在住の子ども達に限る。定員20名の教室を年2回開催し、計40名の子ども達がゴルフに親しんでいる。
中村委員	定員を満たす子どもは集まっているのか。募集を見たことがない。

柏戸課長 酒井委員 稲山部長	<p>ゴルフ協会でも周知、募集をしている。</p> <p>80万円も増額するほどのメリットがあると考えにくい。</p> <p>昨年、市長あてに要望があった。複数の要望があったがゴルフを通しての健康増進、青少年の健全育成を考慮し、市として対応が可能であると判断したものに限り対応し、今回の肉付予算に要求した。</p>
前川教育長	<p>三木市が取り組んでいる振興を参考にできればという意見を聞いている。</p> <p>地域が活性化するためにゴルフを活用する方法を模索していければ良い。</p>
垣内委員 柏戸課長	<p>スポーツセンターの機器更新について、毎年実施されるものか。</p> <p>常にメンテナンスをしながら使用をしているが、最も古いもので25年使用しており経年劣化がみられる。また、利用者の増加に伴い、機器が不足しているため、今年一括更新と拡充を併せて行う。</p>
垣内委員	<p>西紀運動公園も拡充予定と聞いている。スポーツ人口の増加に対応できるよう連携して効率の良い対応をしてほしい。</p>
中村委員	<p>ゴルフの青少年への普及に疑問を持つ。次回定例会での情報提供を求める。</p> <p>篠山城跡の内堀整備について、きちんと整備していただき感謝している。</p> <p>高城山の登山口が分かりにくい、案内板の設置はあるのか。</p>
村上課長	<p>間口が狭いこともあり、登山口が分かりにくくはなっているが、登山口に4月ごろ商工観光課が新しい看板の設置をしている。また、文化財課でも文化財の説明看板を設置している。</p>
酒井委員 村上課長	<p>高城山樹木伐採委託料について、どのような木をどのように伐採するのか。</p> <p>高城山については、国有林であり基準に満たした木については伐採が必要である。全体で800本程度の伐採が必要であると考えており、概算を算出している。</p>
酒井委員 村上課長	<p>立木補償額が高すぎる。国の方針で額が決定しているのか。</p> <p>6年前にも立木補償について協議を行ったことがある。立木補償については、規則等で定められており、額の算定は、森林管理署が定めたものとなっている。</p>
酒井委員 村上課長	<p>高城山国有林借地料は年間での金額であるのか。</p> <p>8月からの借地料であり、年間で計算すると約50万円程度である。</p>
酒井委員 稲山部長 垣内委員	<p>いずれにしても高額である。国と金額を下げる協議をしてほしい。</p> <p>実態を踏まえた上で今後も金額を下げる要求を国にしていきたい。</p> <p>大河ドラマが決定し、各メディアに取り上げられ注目度が増している。それに伴い整備をしていると思うが、過剰に投資をせずに、十分な検討を行い整備にあたってほしい。さらに商工観光課との連携も密にとってほしい。</p>
村上課長	<p>平成17年度に策定した保存管理計画に則り整備を進めている。商工観光課とも連携して対応にあたっていく。</p>
垣内委員	<p>宮田保存地区重点保護区域の予備調査備品等について今後の計画を教えてください。</p>
村上課長	<p>宮田地区全体の調査が未実施であり、それに伴い必要な備品を購入する予定である。調査を市と人と自然の博物館が連携して実施した後、結果によっ</p>

前川教育長	<p>て今後の計画を立てていく予定である。</p> <p>専門家と協力して実施するものである。専門家によると非常に貴重な化石が眠っている可能性が高いとのことである。慎重に調査していきたい。</p>
井上委員	<p>調査により発見があれば、さらに調査費用が発生するという認識でよいか。</p>
村上課長	<p>そうである。</p>
酒井委員	<p>図書館管理運営費の館内防犯監視カメラシステム更新について、防犯カメラを設置することのメリットを教えてほしい。</p>
樋口館長	<p>監視カメラ設置前で、最も被害があったのが平成17年度の583冊、約255万円である。平成29年度では、130冊、15万円の被害に減少した。監視カメラは平成17年度末に設置している。</p>
酒井委員	<p>いたずら本、切り抜きをされた本などは発生しているのか。</p>
樋口館長	<p>今年度は発生していないが、これまでは発生していた。</p>
井上委員	<p>いたずら本等の多発兆候がみられたら、しっかりと周知、啓発を行ってほしい。</p>
酒井委員	<p>幼保一体化推進事業の篠山・たまみず・岡野幼稚園あり方検討委員会委員謝金について、どのようなあり方検討委員会を開催するのか。</p>
前中課長	<p>公立幼稚園3園と私立こども園2園が良い関係を保てるための検討をしていきたいと考えている。</p>
酒井委員	<p>教育委員会で方向性を決定してから、内容について市民を交えてあり方を検討していくのが良いのではないのか。</p>
前中課長	<p>現時点では方向性が定まっていない。意見を参考に検討をしていきたい。</p>
酒井委員	<p>味間認定こども園のあり方を検討する際は、委員謝金の支払いがなかったように認識しているがなぜ今回は謝金が必要であるのか。</p>
前中課長	<p>味間認定こども園について検討をした際は、謝金をお渡しせずに地域の住民を中心に検討していただく形をとった。今回は、「丹波篠山市特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例に該当する委員報酬」の額を参考に謝金を支払う予定である。</p>
酒井委員	<p>検討の内容に差異があり同様に扱うことができないことは理解できるが、謝金の支払いが一方では有り、一方では無いのは疑問に思ってしまう。</p>
前中課長	<p>本来は謝金を支払い検討いただくのが本来と考えている。前回の味間認定こども園を検討する際がイレギュラーであったと考える。</p>
酒井委員	<p>イレギュラーにならないように、長期計画を持ち正常な対応にあたってほしい。</p>
井上委員	<p>たき認定こども園を検討する際は、どのような対応だったのか。</p>
前中課長	<p>たき認定こども園は、市内部での検討会のみであった。</p>
酒井委員	<p>検討委員会の構成員を教えてほしい。</p>
前中課長	<p>市長、教育長、教育部長、関連地区自治会長、保護者代表、各園の関係者を予定している。</p>
酒井委員	<p>外部有識者の意見を取り入れるべきである。</p>
前川教育長	<p>教育委員の意見を反映し、外部の意見も意識しながら、事務局にてしっか</p>

井上委員	りと協議を行い、方向性を決定できるよう検討していきたい。
前中課長	放課後児童クラブについて、来年、再来年合わせて約200名の児童が入る見込みがある。どのように対応しようと考えているのか教えてほしい。
前川教育長	補正予算に関することではないため、資料を用意しておらず回答しかねる。
前川教育長	丹波篠山市は、他市と比較して児童クラブ利用人数が突出して多い。様々な要因が考えられるため、しっかり分析しなければならない。安全な施設運営のためには、入所条件等も設定していかなければならないと考えている。慎重な対応が必要であると考えている。
前川教育長	議案第1号の「令和元年度6月補正予算案を市長に提案することについて」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第1号の「令和元年度6月補正予算案を市長に提案することについて」を可決する。
前川教育長	議案第2号「丹波篠山市教育支援委員会委員の委嘱について」学校教育課説明を求める。
尾松課長	《議案書に基づき説明》
酒井委員	専門的な知識を有する方のみで組織するのではなく、保護者や外部の方を委員として選出することがより良い委員会の運営となると考える。
前川教育長	議案第2号の「丹波篠山市教育支援委員会委員の委嘱について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第2号の「丹波篠山市教育支援委員会委員の委嘱について」を可決する。
前川教育長	議案第3号「丹波篠山市文化財保護審議会委員の委嘱について」文化財課説明を求める。
村上課長	《議案書に基づき説明》
酒井委員	丹波篠山市文化財保護条例では、文化財の保存及び活用について審議するために丹波篠山市文化財保護審議会を置くとなっているが、活用の部分はその程度検討がなされているのか。
村上課長	文化財保護審議会では、教育委員会の諮問による文化財指定、解除等を審議することを主に担っていただいている。事務局で協議を行い、今後は活用についても意見をいただける場作りを検討していきたい。
前川教育長	議案第3号の「丹波篠山市文化財保護審議会委員の委嘱について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第3号「丹波篠山市文化財保護審議会委員の委嘱につい

	て」を可決する。
前川教育長	議案第4号「丹波篠山市一時預かり保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について」から議案第6号「丹波篠山市延長保育促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」までは関連するため、一括提案、説明とし採決については、個々に行う。こども未来課説明を求める。
前中課長	《議案書に基づき説明》
酒井委員	議案第5号について、放課後児童クラブでは民間と公立の間で賃金の格差はあるのか。ある場合、今回の制度改正で是正がされるものであるのか。
前中課長	昨年度のデータであるが、民間と公立で賃金の差はほぼなく問題がないと考えている。
前川教育長	議案第4号の「丹波篠山市一時預かり保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第4号の「丹波篠山市一時預かり保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について」を可決する。
前川教育長	議案第5号の「丹波篠山市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第5号の「丹波篠山市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」を可決する。
前川教育長	議案第6号の「丹波篠山市延長保育促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第6号の「丹波篠山市延長保育促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」を可決する。
前川教育長	議案第7号「丹波篠山市病児保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について」こども未来課を求める。
前中課長	《議案書に基づき説明》
中村委員	利用者は増えているのか。
前中課長	平成29年度は339名の利用、平成30年度は363名の利用があった。
酒井委員	申請書様式内の家族状況覧について、様々な家族形態に対応できるように様式の変更も検討してはどうか。
前中課長	様式については、現場からの意見を反映した様式としている。意見を参考に、運用していく中で不都合があれば、修正していきたい。

酒井委員	<p>家族形態も変容している。課題があれば随時修正をお願いする。</p> <p>利用定員を超えた申し込みがあった場合の対応について、定員を増加させるなどの対応策を検討していただければ嬉しい。</p>
前川教育長	<p>学校保健法に基づき開催される、学校保健会では、子どもが病気にかからない、けがをしないように予防を第一に考えて進めている。一方で病児保育は、就労支援の一環として取り組んでおり、子どもが病気やけがをしているにもかかわらず、利用件数が増えると評価される。矛盾を感じるが教育施策、福祉施策の違いがあるためである。より良いまちづくり、より良い教育のために必要なものであり、課題が発生した場合に対応できる修正主義で今後も取り組んでいきたい。</p>
前川教育長	<p>議案第7号の「丹波篠山市病児保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について」異議はないか。</p>
全委員	<p>異議なし。</p>
前川教育長	<p>全員賛成で、議案第7号の「丹波篠山市病児保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について」を可決する。</p>
前川教育長	<p>日程第5、承認事項に移る。承認第1号「学校運営協議会委員の任命について」学校教育課説明を求める。</p>
尾松課長	<p>《議案書に基づき説明》</p>
酒井委員	<p>平均年齢、男女比を教えてほしい。</p>
尾松課長	<p>平均年齢は、現時点では確認できない。男女比は、男性76.5%、女性26.5%である。</p>
酒井委員	<p>地域の中で活発に活動されている方の意見を取り入れる委員選考をしてほしい。将来の丹波篠山市を担う子どもを育む意欲を持ち、しっかりと意見いただける方の任命を検討してほしい。</p>
尾松課長	<p>意見を次回の委員選考に反映していく。</p>
前川教育長	<p>承認第1号の「学校運営協議会委員の任命について」異議はないか。</p>
全委員	<p>異議なし。</p>
前川教育長	<p>全員賛成で、承認第1号の「学校運営協議会委員の任命について」を承認する。</p>
前川教育長	<p>日程第6、報告事項に移る。報告1「寄附採納について」教育総務課説明を求める。</p>
田中係長	<p>《議案書に基づき説明》</p>
前川教育長	<p>報告2「後援名義の使用承認について」教育総務課説明を求める。</p>
田中係長	<p>《議案書に基づき説明》</p>
前川教育長	<p>報告3「丹波篠山市結核対策委員会委員の委嘱について」学事課説明を求</p>

森本課長	める。 《議案書に基づき説明》
酒井委員 森本課長	課題、問題点は発生しているのか。 課題、問題点は特にはない。丹波篠山市内で結核を発症している児童、生徒数はゼロである。
前川教育長	報告4「平成30年度篠山市立中学校卒業時の進学状況について」学校教育課説明を求める。
尾松課長	《議案書に基づき説明》
酒井委員	この資料では情報量が少ない。篠山市全体の卒業生がどの学校に進学したか大まかに理解できる資料を提供してほしい。必要な基礎データの提供がなければ、方向性の決定や重要事項の決定ができかねる。
中村委員	駅から近い丹南中学校や三田市に近い今田中学校の生徒がどのような進路を選択しているのか、夢プランを実施したことにより、どの程度の生徒が地元高等学校を選択したのかなど、そういった情報が欲しい。
前川教育長	子どもの数は、今後大幅に減少していく。各自治体が、幼児期から高等学校までの連続した学びの流れを整えることに力を入れている。市長部局とも連携して取り組みを行っていききたい。今後は分析、議論が可能な資料を提示をしていく。 今年度、市内3高等学校長と協議を予定している。市内5中学校長と市内3高等学校長との協議がすでに始まっている。現場の責任者と行政で議論を交わし、課題解決に努めていく。
前川教育長 尾松課長	報告5「小中学校児童生徒の問題行動について」学校教育課説明を求める。 《議案書に基づき説明》
酒井委員	福祉部局との連携を図ってほしい。個人情報も関連するので、難しい点もあるが、地域と連携を密にして対応してほしい。 県平均より不登校が多いことが気になる。
尾松課長	今年度から小学校の中学年を対象に、不登校を未然に防ぐ取り組みをしている。
垣内委員	問題行動等件数は公開されている情報である。個人情報の問題点があるが、学校運営協議会の中で情報共有できれば、より地域も関わった教育になるのではないかと。
前川教育長	警察との会議の中で、「現在の社会は、自分ではなく他に原因を見つけ、それを罰しようとする他罰社会になっている。」との話を聞いた。 犯人捜しをするのではなく、どのように解決してくか発展的な議論が交わされる協議が行われるのであれば学校運営協議会内で問題行動を取り扱うこ

垣内委員	<p>とは良いと考える。</p> <p>熟議を重ねるためには、大人も成熟が必要であると考え。学校運営協議会が大人にとっても成熟する場となれば良い。</p>
前川教育長	報告6「令和元年度5月小・中・特別支援学校定例校長会について」学校教育課説明を求める。
尾松課長	《議案書に基づき説明》
前川教育長	報告7「丹波篠山市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について」西部学校給食センター説明を求める。
齋藤所長	《議案書に基づき説明》
前川教育長	報告8「丹波篠山市学校評議員の委嘱について」こども未来課説明を求める。
前中課長	《議案書に基づき説明》
前川教育長	報告9「第2次丹波篠山市子どもの読書活動推進計画の策定について」中央図書館説明を求める。
樋口館長	《議案書に基づき説明》
中村委員	小中学校への貸出が増え、朝の読書活動が活発になったと聞いており、感謝している。読書手帳について、効果を教えてほしい。
樋口館長	資料を持ち合わせていないため、次回に回答する。
酒井委員	<p>学力状況調査等を踏まえて、丹波篠山の現状に対してどのように対応していくか記載すればより良い計画となると考える。次回以降検討してほしい。</p> <p>第2次丹波篠山市子ども読書活動推進計画内で各学校の蔵書数について記載がある。各学校100%に近づくように努力をしていかなければならないと考える。年次計画を立てて、改善に取り組んでほしい。また、この問題の対応にあたって、財政措置はあるのか。</p>
酒井次長	学校図書館図書整備等5か年計画の中で交付税の中に含めて措置されている。
酒井委員	財政的な措置を受けているので、整備が必要である。対応してほしい。
前川教育長	子ども達の読書活動が充実するために、今年度は学校図書館支援員を増員している。蔵書数の割合はもちろん重要だが、読んだことがなく、さらに読書意欲を満たすような本の選定や読み聞かせなど、子ども達が本に興味関心を持つ取り組みをしている。学校図書館の充実には今後も力を入れていく。
前川教育長	報告10「丹波篠山市立田園交響ホール運営委員会委員の委嘱について」田園交響ホール説明を求める。
小林館長	《議案書に基づき説明》

<p>前川教育長</p>	<p>報告 1 1 「丹波篠山市立視聴覚ライブラリー運営委員会委員の委嘱について」 総務課説明を求める。</p>
<p>中筋課長</p>	<p>《議案書に基づき説明》</p>
<p>井上委員 中筋課長</p>	<p>公募委員は他の委員を兼ねていても問題ないのか。 問題ない。</p>
<p>前川教育長</p>	<p>報告 1 2 「教育長報告」について報告する。</p> <p>それでは、第 2 回定例教育委員会をこれで終了する。</p>